

令和6年7月21日(日)

## 第13期研修生入校式



令和6年7月21日(日)に、第13期研修生入校式を教職員研修センター視聴覚ホールにて挙行了しました。多くの保護者の皆様も参加され、第13期研修生140人が入校しました。

### 入校式

東京都教育委員会挨拶では、次世代リーダー育成道場の道場長である東京都教職員研修センター所長から「このプログラムを通して、大きく成長し、留学の成果を東京都に様々な形で還元することを期待しています。次世代リーダー育成道場の研修生として、自覚と覚悟をもって行動し、これからの事前研修に取り組んでください。」と、研修生へ激励の言葉が送られました。

研修生代表は、「私たち第13期生140人は、東京都の代表であることの自覚と覚悟をもって今後の研修等に全力で取り組みます。また、それぞれの夢や目標に向けて努力するとともに、東京や日本のために貢献できる人材になれるよう努力します。」と、力強く入校の決意を述べました。



### 入校オリエンテーション

入校式に引き続く入校オリエンテーションでは、本事業の趣旨、留学プログラム概要、受講料納付などの説明を行いました。留学先によって手続きは様々であり、研修生は入校当日から計画的に留学に向けた準備を進める必要があることを確認しました。

また、次世代リーダー育成道場の事前研修の大きな柱になるゼミナール研究の説明を行いました。ゼミナール研究は、地球規模の課題等にどのようにアプローチすればよいのか、そして、その解決に向けてどのように関わっていけばよいのか、当事者意識をもって提案するものです。提案に向けて、留学前、留学中に自分の興味・関心のある分野で研究を行い、帰国前にその研究をまとめ、ゼミナール研究報告書として提出します。帰国後は、研修生同士でお互いの研究報告を行うこととなります。

研修生は、一つ一つの説明について、緊張感をもって真剣に聞いていました。